事業所名	Grabity LiNE	支援プログラム（児童発達支援）	作成日	2024 年	12 月	30 日

法人（事業所）理念		私たちは、一人ひとりの個性を尊重し、誰もが持つ可能性を信じ、豊かな未来を共に創造することを理念とします。人と人がつながり合い、支え合う社会を目指し、子どもたちの成長と自立を支援する中で、希望と共生の輪を広げます。 すべての活動を通じて、子どもたちが自己を理解し、自らの力で未来を切り開くための土台を築くことを目指します。そして、個と社会が調和する新たな価値を創出し、誰もが安心して生きられる社会の実現に貢献します。
支援方針		一人ひとりの特性に合わせた支援を行うため、遊びや学習、体験を通じた丁寧なアセスメントを行います。子どもたちが目標に向けて必要なことを自ら考え、実践できるよう、プロセスを重視した支援を提供します。 また、対人関係や学校生活などの悩みについて話し合い、具体的な解決策を一緒に考え、安心して生活できる環境づくりをサポートします。
営業時間		()内は学校休業日の営業時間　11(8) 時　0(30) 分から　20(17) 時　0(30) 分まで　／　送迎実施の有無：あり（○）　なし
		支　援　内　容
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣が身につくよう、タイマーやスケジュール、絵カードなどを使って、活動の切り替えやこれから行うことがわかりやすい支援を行います。一人ひとりの成長段階に合わせて、トイレや手洗い、着替え、食事などの生活スキルが少しずつ身につくよう、無理のない目標を設定し、小さな成功体験を積み重ねていきます。日々の活動の中で、遊びや体験を通じて自然にスキルを身につけられるよう工夫し、できたことを一緒に喜ぶことで自信を育みます。また、継続的に進捗を見直しながら、一人ひとりに合ったサポートを提供し、楽しく安心して成長できる環境づくりを目指します。
	運動・感覚	子どもたち一人ひとりの感覚に合わせた環境を整え、安心して楽しく活動できる場を提供します。積み木遊びやお絵かき、粘土遊びなどを通じて、手先を使う動きや集中力が少しずつ身につくよう支援します。また、かけっこやボール遊び、体操などの大きな体を動かす遊びを取り入れ、バランス感覚や体の使い方を自然に身につけられるようサポートします。さまざまな感覚に少しずつ慣れ、体の動きに自信を持てるようになることを目指します。一人ひとりのペースに合わせた支援を行いながら、楽しい経験が積み重なり、日常生活をより安心して過ごせるようサポートします。
	認知・行動	積み木やパズル、簡単なゲーム遊びを通じて、順番を守ることやルールを少しずつ理解できるようサポートします。また、かたち合わせやおもちゃの整理などを通じて、空間の使い方や物の配置がわかる力を育てます。好きなものへのこだわりや環境の変化に対しても、無理をせず、子どもの気持ちに寄り添いながら、少しずつ新しいことにチャレンジできるよう支援します。さらに、絵カードやシールなどの視覚的な工夫を取り入れ、できたことを一緒に喜びながら、自信を育み、柔軟に対応する力を伸ばします。
	言語 コミュニケーション	基本的な言葉を使ったやり取りを大切にし、子どもたちが自然に他のお友だちや先生と関われるようサポートします。おままごとや歌、手遊びなどの楽しいグループ活動を通じて、順番を守ったり一緒に協力したりする力を育みます。また、絵本の読み聞かせや簡単な質問ごっこを取り入れ、子どもたちが自分の気持ちや考えを言葉で表現できるよう、段階的に支援します。必要に応じて絵カードやイラストを活用し、視覚的にわかりやすくすることで、子どもたち一人ひとりの理解に合わせたサポートを提供します。これにより、自分の言葉で思いを伝える自信を育て、楽しいコミュニケーションの経験を増やします。
	人間関係 社会性	みんなで一緒に楽しむ遊びやグループ活動を通じて、「順番を守る」「お友だちと協力する」といった社会性を自然に学べる場を提供します。ごっこ遊びやおもちゃの貸し借りなどを通して、他者を思いやる気持ちや役割分担の大切さを身につけられるようサポートします。活動の中では、「ルールを守る」「順番を待つ」といった社会生活に必要な基本的なスキルが無理なく身につくよう、遊びの中で繰り返し経験できる環境を整えます。また、簡単なロールプレイや絵本を活用して、具体的な場面を想定した練習を行い、「ありがとう」「ごめんね」など、気持ちを伝える言葉も自然に使えるよう支援します。これらの活動を通じて、人間関係を築く力を育み、自信を持って社会に適応できるようサポートします。

家族支援	家庭との連携を重視し、最低でも月に一度、保護者と対話の機会を設けています。この場で、子どもたちの現状や日々の成長について共有するとともに、家庭や学校での課題や悩みについて話し合い、一緒に解決策を考えます。	移行支援	進学や進級、福祉施設、公共施設、就職先などの環境変化に伴い、必要に応じて情報提供や会議の場を設けます。関係機関と連携し、本人にとってストレスの少ない移行を実現できるよう支援を行います。また、移行先の環境にスムーズに適応できるよう、事前準備や調整を丁寧に行います。
地域支援・地域連携	地域での行事への参加や関係機関への情報提供を通じて、地域との連携を深めています。これにより、子どもたちが地域社会の一員として自然に関わりを持ち、地域全体で支え合う環境づくりに貢献します。	職員の質の向上	月に一度、個別支援プログラムについて職員全員で話し合う機会を設け、支援内容の見直しや改善を図っています。また、職員のスキルアップを目的とした研修の機会も定期的に提供し、質の高い支援を継続的に実現します。
主な行事等	季節を感じることができる行事を取り入れています。（クリスマスやハロウィンの飾りつけなど）		